

国立大学法人等施設整備に係る今後の論点・方向性
(ご議論いただくためのたたき台)

1. 国立大学法人等の施設整備を巡るこれまでの背景、取組、現状と課題

- 背景
- 取組
- 現状と課題

2. 近年の社会情勢の変化等

(1) 社会情勢の変化とそれを踏まえた高等教育施策、科学技術施策等の動向

- 教育・研究の多様化・高度化
- 多様化する学生・研究者
- 社会との連携・協力の推進

(2) 社会情勢の変化等と国立大学法人等施設との関係性

※アンケート結果等を踏まえ、関係性をどのように評価するか

3. 今後の施設整備の在り方に関する論点・基本的方向性

(1) 国立大学法人等施設の役割・位置づけの再認識

※役割・位置づけを、どのように再認識すべきか

(参考) 前回議論やアンケートで挙げた論点の例

- ・教育研究やイノベーションを育むインキュベーター
- ・地域・社会の貴重な財産としての大学キャンパス
- ・

(2) 今後の基本的方向性

※今後の基本的方向性として、どのような論点が考えられるか

(参考) 前回議論やアンケートで挙げた論点の例

- ・社会情勢の変化と歩調を合わせた施設機能
- ・急速な技術革新や研究ニーズの変化等を見据えたフレキシブルな施設整備
- ・社会実験の場としての大学キャンパスの開放
- ・美観の保全も含めた維持管理の一層の推進
- ・

(3) 推進方策

※今後の推進方策として、どのような論点が考えられるか

(参考) 前回議論やアンケートで挙げた論点の例

- ・施設マネジメントの一層の推進
- ・地域・社会等への発信・訴えかけ
- ・地域・社会等からの投資の呼び込み
- ・